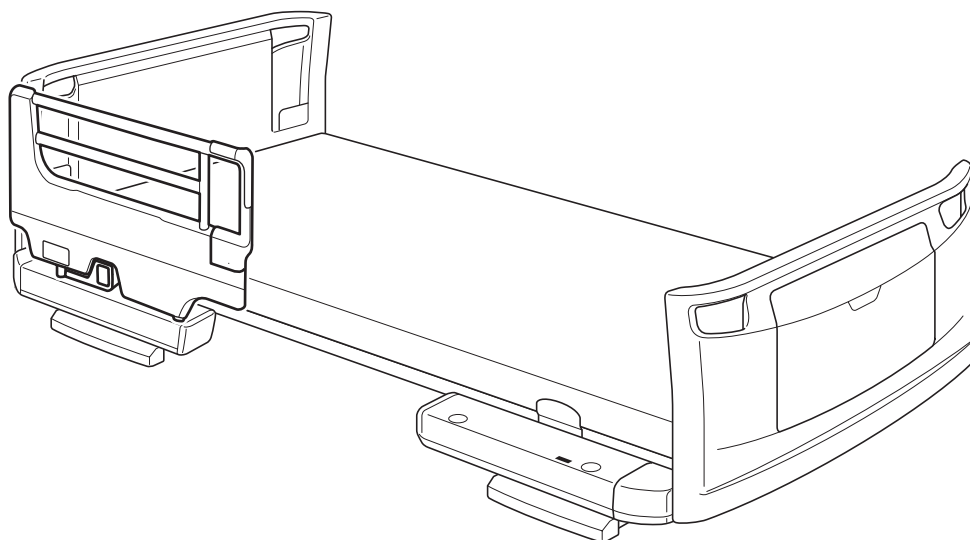


# 取扱説明書

## KS-030A サイドグリップ

保証書付

7F10461900A3



※イラストは別売のベッドに  
取付けた状態です。

### まえがき

このたびは、**サイドグリップ**をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」には、**サイドグリップ**を安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

- サイドグリップ**をお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- 本製品は「JIS T 9254:在宅用電動介護用ベッド」における「ベッド用グリップ」に該当します。
- サイドグリップ**と組合せたベッドで療養する方ばかりでなく、付き添いの方もこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

# もくじ

---

<b>1</b> 使用目的／各部の名称と部品の確認.....	2
<b>2</b> 仕様.....	2
<b>3</b> 安全に使用するための注意事項.....	3~6
<b>4</b> ベッドへの取付け・取外し.....	7~8
<b>5</b> 適合品.....	9
<b>6</b> 定期点検・日常のお手入れ・長期保管について.....	10
<b>7</b> アフターサービスについて.....	裏表紙

## おことわり

- このページ以降、本文中に記載の名称を一部以下のように略しております。
  - ・ベッドサイドレール → サイドレール
  - ・スイングアーム介助バー → 介助バー

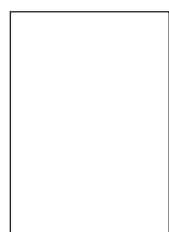
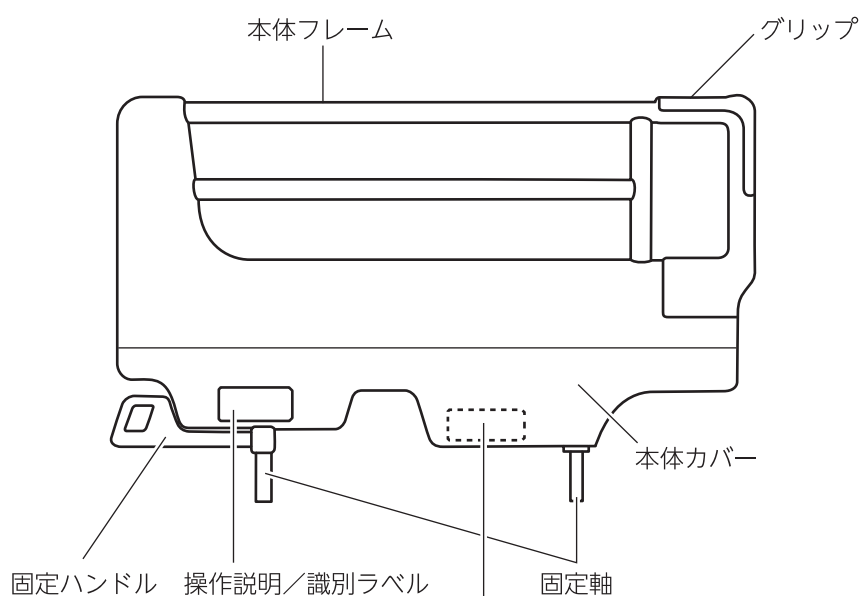
# 1 使用目的 / 各部の名称と部品の確認

## ■使用目的

- このサイドグリップは、ベッド上での起き上がりなど、ベッド周辺での動作を補助することを目的に作られています。

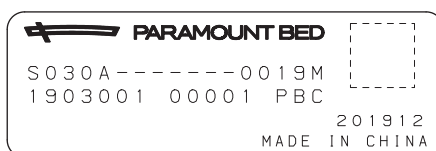
## ■各部の名称と部品の確認

- 開梱後、下記の部品がすべて揃っていること、破損していないことを確認してください。万一、部品の不足や破損があった場合には、販売店または直接弊社までご連絡ください。



取扱説明書×1

### ■製品識別表示ラベル



※サイドグリップの品番は、製品識別表示ラベルに記載されています。  
例) S030A→KS-030Aを示します。



## 2 仕様

品名	サイドグリップ (ベッド用グリップ)
品番	KS-030A
カバー色	ベージュ
寸法 (cm)	長さ82.2、高さ52.3
製品質量 (kg)	6.8
主な材質	本体フレーム：スチール (電着・粉体塗装)
	グリップ：PP樹脂/エラストマー
	本体カバー：耐薬ABS樹脂

### 3 安全に使用するための注意事項

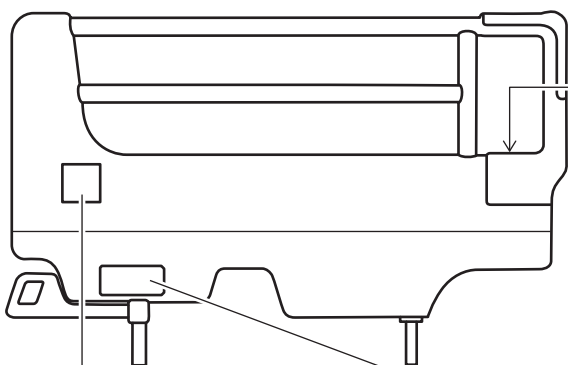
■必ずご使用の前にこの『安全に使用するための注意事項』をよくお読みいただき、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度に応じて「△警告」と「△注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 <b>警告</b> <small>けい こく</small>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷(骨折・圧迫・麻痺 <sup>まひ</sup> など)を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b> <small>ちゆう い</small>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷(打撲・すり傷・切り傷など)を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

※取扱説明書をお読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

#### 〔安全ラベルについて〕






**警告**  
すき間に注意  
 身体の一部(特に頭や首)がはさまれると、けがをすることがあります。  
**本体の固定を確認してご使用ください。** 本体が動き、転倒してけがをすることがあります。  
3F10461300A0

- 注意事項の中で、サイドグリップをお使いになる方に特に注意していただきたい項目をラベルにして貼ってあります。はがしたり傷つけたりしないでください。
- 安全ラベルが傷ついたり、はがれたりした場合には販売店から新しい安全ラベルを取り寄せ、貼り直してください。



**警告** 死亡・重傷のおそれあり 3F10461400A0  
 正しい組合せ以外では併用しないでください。身体がすき間にはさまれるなど、重大な事故の原因となります。

**正しい組合せ**

- 介助バーとの併用 
- 下記サイドレールとの併用   
KS-151、191の各シリーズ
- 本サイドグリップの2本併用/単独使用 

お使いになる前に必ず取扱説明書をご確認ください。



こちらをボード側に向けてベッドに取付けてください

**解除**  **固定** 

ベッドから取外す際は固定ハンドルをこちら側にカチッとほめるまで回してください。

ベッドに取付ける際は固定ハンドルをこちら側に突き当たるまで回してください。

3F10460600A1 固定軸がベッドのオプション取付穴に根元まで入っていることを確認してください。

**固定**  **解除** 

ベッドに取付ける際は固定ハンドルをこちら側に突き当たるまで回してください。

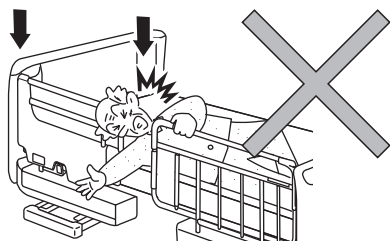
ベッドから取外す際は固定ハンドルをこちら側にカチッとほめるまで回してください。

こちらをボード側に向けてベッドに取付けてください

3F10460700A1 固定軸がベッドのオプション取付穴に根元まで入っていることを確認してください。

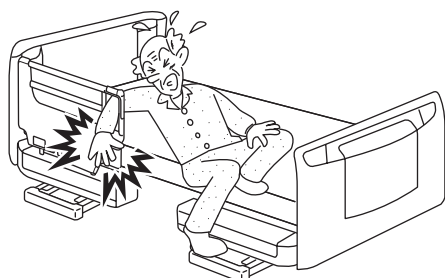
## 警告

### ■サイドグリップとボードやサイドレールなどとのすき間(↓)に身体の一部(特に頭や首)が入らないように注意してください



- すき間に入ると抜けなくなり、けがをするおそれがあります。
- 特に、予測できない行動をとると思われる方や体位を自分で保持できない方には十分注意してください。

### ■サイドグリップのすき間に身体の一部が入らないように注意してください



- すき間に入った状態でベッドを操作すると、はさまれてけがをするおそれがあります。
- すき間にはさまれたり、抜けなくなったりするなどして、けがをするおそれがあります。
- 使用する方の状態や必要に応じて、別売のソフトカバー (KS-30C) をお使いください。

### ■サイドグリップとマットレスのすき間に身体の一部(特に頭や首)が入らないように注意してください

- すき間に入ると抜けなくなり、けがをするおそれがあります。

### ■固定ハンドルを操作する際は、すき間に注意してください

- 固定ハンドルとサイドグリップ本体やベッドのフレームのすき間に手(指)やラインがはさまれて、けがをするおそれがあります。

### ■サイドグリップを取付ける際は、正しい向きで取付けてください(7~8ページ参照)

- ベッドから転落したり、意図せぬすき間が発生して、身体の一部がはさまれたりしてけがをするおそれがあります。また、サイドグリップが破損するおそれがあります。

※楽匠Z・KQ-60000シリーズのミニタイプは、通常取付状態でも最大2cmとび出しますが正常です。(取付けるボードの種類によって異なります)

- ベッドの頭側・足側からとび出した向きでは確実に差込むことができず、サイドグリップが不意に外れるなどして、けがをするおそれがあります。正しい向きでの取付けかたについては、7~8ページの「4. ベッドへの取付け・取外し」を参照してください。

### ■サイドグリップ使用時もベッドからの転落に注意してください

- サイドグリップとベッドのボードとのすき間から転落したり、サイドグリップを乗り越えて転落したりすると、けがをするおそれがあります。使用する方の身体状況に応じ、以下の点などに注意をして適切な状態で使用してください。
  - ・サイドレールやサイドグリップを並列に組合せて使用し、ベッドのボードとのすき間を減らしてください。適合品については9ページの「5. 適合品」を参照してください。
  - ・マットレスを厚いものから薄いものに変更したり、オーバーレイを取り除いたりするなどして、乗り越えを防止してください。

### 3 安全に使用するための注意事項



#### ■固定軸を2ヶ所ともベッドのオプション取付穴に差込んでください

- 1ヶ所だけ差込んで使用するとサイドグリップが変形し、けがをするおそれがあります。

#### ■ご使用前に、サイドグリップがベッドに確実に固定されていることを確認してください

- 固定しなかったり、固定が不十分だったりした場合、つかまった際にサイドグリップが動き、転倒したり、はさまれたりしてけがをするおそれがあります。

#### ■取外しの際は無理にサイドグリップを抜かないでください

- 固定が完全に解除されていない状態で無理に引き抜こうとすると、ベッドが動いたり、サイドグリップが急に抜けたりして、けがをするおそれがあります。また、ベッドやサイドグリップが破損する原因となります。取外しの際は、固定ハンドルを「解除位置」にカチッとハマるまで回してください。

#### ■乳幼児やお子様には使用しないでください

- サイドグリップなどのすき間にはさまれてけがをしたり、転落したりするおそれがあります。

#### ■操作が理解できないと思われる方（12歳以下のお子様や認知症の方など）に操作させないでください

- 操作が理解できないと思われる方が、1人でサイドグリップを操作した場合、誤ってベッドやサイドグリップに身体がはさまれるなど、思わぬけがをするおそれがあります。1人でサイドグリップに触れる可能性がある場合には、ベッドから取外しておくなどしてください。

#### ■サイドグリップと組合せて使用するベッド・サイドレール・介助バー・サイドグリップは、弊社が指定する適合品をご使用ください

- 指定以外の製品や他社製品と組合せると、意図せぬすき間の発生や製品同士の接触、安定性の低下などによりけがをしたり、サイドグリップが破損したりするおそれがあります。適合品については、9ページの「5.適合品」を参照してください。

#### ■お客様による修理・改造はしないでください

- 思わぬけがや破損の原因となります。
- 改造などを行った場合は、JIS認証を取得したベッドと組合せて使用しても、JIS認証を取得していない状態となります。

#### ■サイドグリップは水をかけて洗わないでください

- 本体カバーのすき間に水が入り、本体フレームのさびや腐食の原因となり、破損や変形のおそれがあります。また、さびや腐食した状態で使用すると思わぬけがをするおそれがあります。

#### ■被災したサイドグリップは修理・点検を依頼してください

- 地震・火災・水害などで被災したサイドグリップは、お買い上げの販売店またはパラテクノコールセンター（裏表紙参照）まで、点検・修理をご依頼ください。サイドグリップの破損・変形によって、けがをするおそれがあります。

#### ■サイドグリップは定期的に点検してください

- 使用の頻度や環境により、製品は摩耗・劣化します。定期的に各部のゆるみ、可動部の動作、破損の有無および、サイドグリップの固定軸がベッドのオプション取付穴に根元まで入っていることなどを点検してください。摩耗・劣化した状態で使用すると思わぬけがをするおそれがあります。

 **注意**

■**サイドグリップを持ち運ぶときは、ゆかなどにぶつけないようにしてください**

- ゆかなどが傷ついたり、サイドグリップが破損・変形したりするおそれがあります。

■**サイドグリップを持ってベッドを動かさないでください**

- サイドグリップに大きな力がかかり、破損・変形するおそれがあります。

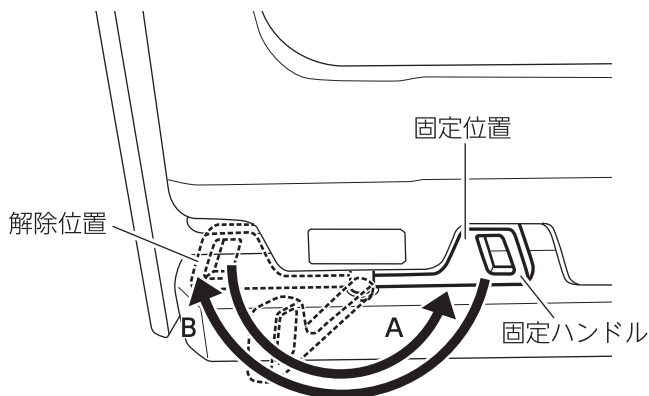
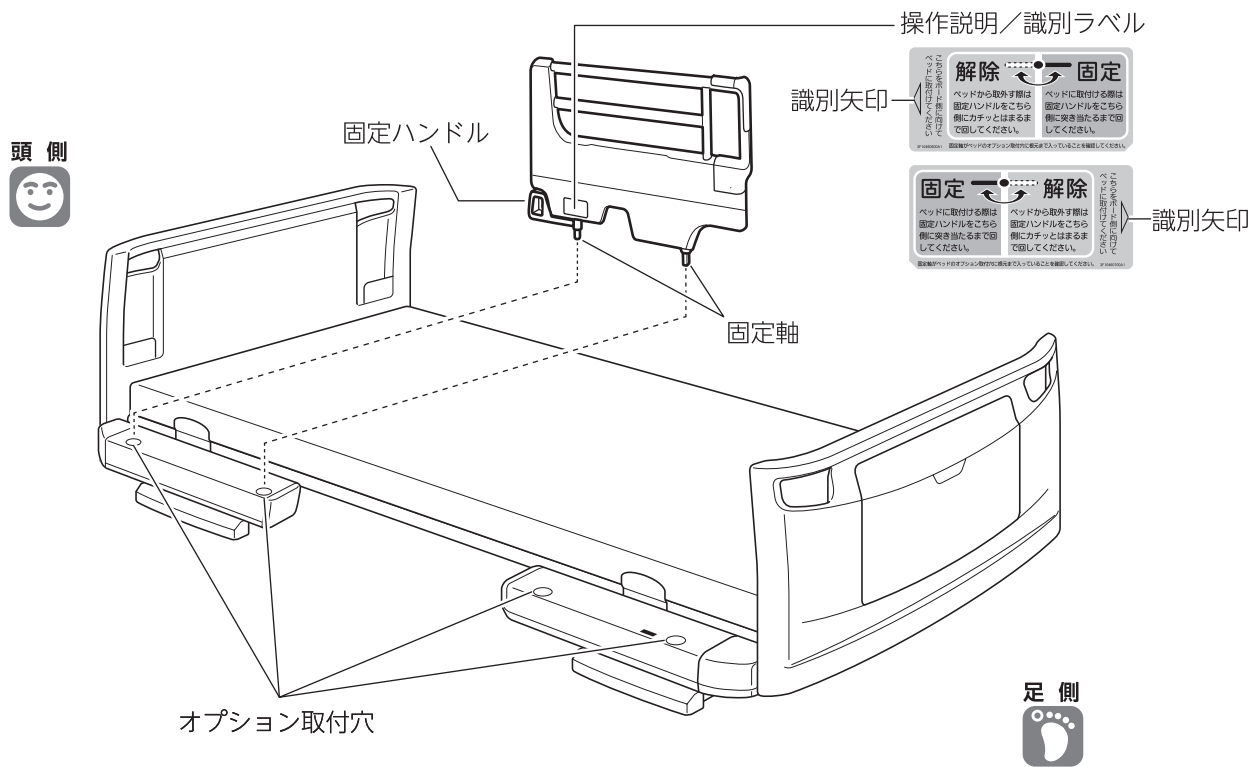
■**スプレータイプの殺虫剤をサイドグリップに直接噴射しないでください**

- 殺虫剤に含まれる溶剤によって、樹脂部分が破損・変色・溶解するおそれがあります。また、破損・溶解した部分で思わぬけがをするおそれがあります。

■**火気に近づけないでください**

- サイドグリップの近くで、ストーブなどの熱器具を使用しないでください。変質・変形などの原因となります。

## 4 ベッドへの取付け・取外し



ベッドへの取付け(A) : 突き当たるまで回転させる  
 ベッドからの取外し(B) : カチッとハマるまで回転させる

※KQ-51300またはKQ-51301でご使用のときは、ヘッドボード・フットボードに当たらないように、固定ハンドルを解除位置の少し手前まで回転させて、取付け・取外しをしてください。

### ■取付け

①固定軸をベッドのオプション取付穴に差し込んでください。このとき、固定ハンドルが「解除位置」で簡易固定されている状態で、操作説明／識別ラベルに従い識別矢印をベッドのボード側に向けて差し込んでください。



●簡易固定：固定ハンドルを「解除位置」まで回すと本体カバーに「カチッ」とはまり、固定ハンドルの回転をロックすることができます。

②サイドグリップの固定軸がベッドのオプション取付穴に根元まで入っていることを確認し、固定ハンドルを「固定位置」に突き当たるまで回して固定してください。  
 ※本体ががたつかないようにしっかりと固定してください。

### 〔取付位置について〕

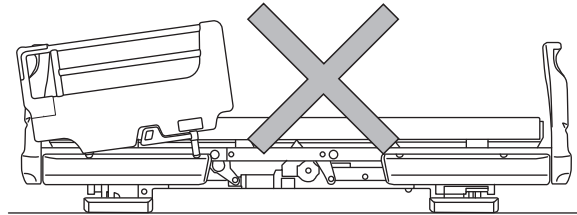
ベッドからの起き上がり、車いすへの移乗など各々の目的にあった使いやすい位置に差し込んでご使用ください。  
 ※ベッドによってオプション取付穴の位置・数は、上図と異なるものがあります。

### ■取外し

①固定ハンドルを「解除位置」にカチッとハマるまで回してください。  
 ②本体フレームを持って真っすぐ引きあげ、固定軸をベッドのオプション取付穴から抜いてください。



- サイドグリップを取付ける際は、操作説明／識別ラベルの識別矢印をボード側に向けて取付けてください。ベッドから転落したり、意図せぬすき間が発生して、身体の一部がはさまれたりしてけがをするおそれがあります。
- ※楽匠Z・KQ-60000シリーズのミニタイプは、通常取付状態でも最大2cmとび出しますが正常です。（取付けるボードの種類によって異なります）
- ベッドの頭側・足側からとび出した向きでは確実に差込むことができず、サイドグリップが不意に外れるなどして、けがをするおそれがあります。




- サイドグリップを取付ける際は、ベッドのオプション取付穴に異物が入っていないことを確認してください。異物が入っていると確実に取付けることができず、サイドグリップにつかまった際にベッドから転落したり、意図せぬすき間が発生して、身体の一部がはさまれたりしてけがをするおそれがあります。
- ベッドに取付ける際は、固定ハンドルを、「固定位置」に突き当たるまで確実に回してください。サイドグリップにつかまった際にサイドグリップが抜けて転倒したり、思わぬけがをするおそれがあります。使用前にがたつきがないか、よく確認してください。
- ベッドへの抜き差しの際やベッドから取外している間は、固定ハンドルを簡易固定してください。固定ハンドルが不意に回転して身体に当たってけがをしたり、ベッドや周りのものに当たって破損したりするおそれがあります。
- 固定ハンドルを操作する際は、チューブやラインの引っ掛かりに注意してください。チューブやラインが引っ張られるなどして、けがをするおそれがあります。
- 固定ハンドルを操作する際は、すき間に注意してください。固定ハンドルとサイドグリップ本体やベッドのフレームのすき間に手（指）やラインがはさまれて、けがをするおそれがあります。



- サイドグリップをベッドに差込んだり抜いたりする際は、固定ハンドルを「解除位置」にカチッとハマるまで回してください。「解除位置」まで回さずに無理に行うと、固定軸やオプション取付穴が変形するおそれがあります。
- サイドグリップを持ち運ぶときは、ゆかなどにぶつけないようにしてください。ゆかなどが傷ついたり、サイドグリップが破損・変形したりするおそれがあります。

## 5 適合品


- ベッドの片側でサイドグリップとサイドレール・介助バー・サイドグリップを組合せて使用する場合は、下表に記載されている組合せで使用してください。

 <b>警告</b>	<p>●適合品以外のサイドレール・介助バー・サイドグリップと並列に組合せないでください。意図せぬすき間の発生や製品同士の接触などによりけがをしたり、サイドグリップやサイドレール・介助バーが破損・変形したりするおそれがあります。</p>
--	---

- 適合するベッドおよびサイドレール・介助バー・サイドグリップは以下の通りです。

名称	適合ベッド		並列で組合せ可能な サイドレール・サイドグリップ	
	製品コード	JIS認証取得		
楽匠Zシリーズ	KQ-7***	○	KS-151Q/QC/QT KS-191Q/QC/QT/QAP/QBP/QCP KS-096A/B/D/AC/BC/DC/ACL/BCL/DCL/ ACS/BCS/DCS/AP KS-098A/ACL KS-030A/AC	
	KQ-7***S (スマートハンドル付)	—		
楽匠Sシリーズ	KQ-9252/KQ-9652 (100cm幅タイプ)	○		
KQ-7800シリーズ (楽匠FeeZシリーズ)	KQ-7833/KQ-7733			
KQ-60000シリーズ	KQ-6****			
レントシリーズ	KQ-68****			
KQ-50000シリーズ	KQ-51301			
アウラ電動ベッド	KQ-51300			
INTIME COMFORT	RS-6600T			—
INTIME TRUST	RS-2200*			
INTIME 7000シリーズ	R*-7411Y R*-7421R			
INTIME 1000シリーズ (シングル)	RQ-1*3****			
INTIME 1000シリーズ (セミダブル)	RQ-1*7****			
				KS-191Q/QC/QT/QAP/QBP/QCP KS-096A/B/D/AC/BC/DC/ACL/BCL/DCL/ ACS/BCS/DCS/AP KS-098A/ACL KS-030A/AC

- 上記、JIS認証取得に“○”がついているベッドと本製品の組合せは、JIS認証を取得しています。
- 並列で組合せ可能なサイドレール・介助バー・サイドグリップについて、品番の末尾に“C”、“CL”、“CS”、“T”、“AP”、“BP”、“CP”が付いている製品は、JIS認証取得の組合せであるKS-151Q/KS-191Q/KS-096A/KS-096B/KS-096D/KS-098A/KS-030Aとソフトカバー/クリアカバー/サクッとポケットのセットです。

 <b>警告</b>	<p>●KS-191Qシリーズは、介助バー(KS-096A/B/D/AC/BC/DC/ACL/BCL/DCL/ACS/BCS/DCS/AP・KS-098A/ACL)またはサイドグリップ(KS-030A/AC)との組合せおよび単独使用専用です。他の介助バーやサイドグリップと組合せないでください。意図せぬすき間が発生して、身体の一部がはさまれたり、転落したりするなどして、けがをするおそれがあります。</p>
--	---

- 適合品は、仕様の変更や組合せなどにより変わる場合があります。また、新製品や製品の販売終了により、適合品が記載されていない場合があります。適合品についてご不明な点は、販売店または直接弊社までお問い合わせください。

## 6 定期点検・日常のお手入れ・長期保管について

### <定期点検>

- サイドグリップは定期的に点検してください。使用の頻度や環境により製品は摩耗・劣化します。定期的に、各部のゆるみ・破損・脱落、可動部の動作および、サイドグリップの固定軸がベッドのオプション取付穴に根元まで入っていることなどを点検してください。
- 点検の結果、異常がある場合はパラテクノコールセンター（裏表紙参照）まで修理を依頼してください。

### <日常のお手入れ>

#### ■ 汚れを落とす場合

下記①～③の手順で行ってください。

- ① 水で薄めた中性洗剤にひたした布をよくしぼって拭いてください。
- ② 水でひたした布をよくしぼって、残った洗剤分を拭き取ってください。
- ③ 乾いた布で残った水分を拭き取ってください。

#### ■ 消毒する場合

必ず下記の消毒剤を指定の濃度で、消毒剤の取扱説明書などの指示に従ってご使用ください。

- 76.9～81.4% 消毒用エタノール
- 0.05～0.2% 塩化ベンザルコニウム（オスバンなど）
- 0.05～0.2% 塩化ベンゼトニウム（ハイアミンなど）
- 0.05% グルコン酸クロルヘキシジン（ヒビテンなど）
- 0.02～0.05% 次亜塩素酸ナトリウム（ミルトンなど）

※別の方がサイドグリップを使用する際には、使用前に消毒することをおすすめします。



- サイドグリップは水をかけて洗わないでください。本体カバーのすき間に水が入り、本体フレームのさびや腐食の原因となり、破損や変形のおそれがあります。また、さびや腐食した状態で使用するとおそれがあります。



- 揮発性のもの（シンナー、ベンジン、ガソリンなど）やクレゾールは使用しないでください。変色・変質するおそれがあります。
- 消毒剤を使用する場合は、指定以外の薬品を使用しないでください。破損・変質するおそれがあります。
- 中性洗剤を使用した場合は、その後水拭きをしてください。水拭きをしないと樹脂の部分が割れるおそれがあります。



- 汚れが付いた場合は、すみやかに拭き取ってください。そのまま放置すると、しみこんで汚れが取れなくなるおそれがあります。
- オゾン殺菌器、オートクレーブ滅菌器、ベッド洗浄機などには対応できません。

### <長期保管>

- サイドグリップの上には何も載せないでください。
- 高温・多湿・低温・乾燥・ほこりの多い場所を避けてください。  
温度-10～50℃、湿度30～90%RHの環境で保管してください。
- 取扱説明書を紛失しないように、大切に保管してください。

# 7 アフターサービスについて

## 1. 保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、記載内容をよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

販売店名・お買い上げ日の記入がない場合は、品番・販売店・お買い上げ日が確認できるように、製品をお買い上げの領収書などを保証書と一緒に保管してください。

## 2. 修理を依頼される時

修理のご依頼は、お買い上げの販売店または弊社製品の修理受付窓口であるパラテクノコールセンター(下記参照)までご連絡ください。

### ■連絡していただきたい内容

- 品名、品番、製品識別表示ラベルの番号(貼付位置は2ページ:「各部の名称と部品の確認」参照)
- お買い上げ日
- 破損または異常の内容(できるだけ詳しく)
- お名前、ご住所および電話番号

### ■保証期間内のとき

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも修理が有償になる場合があります。詳しくは下記の保証書をご覧ください。

### ■保証期間が過ぎているとき

修理により使用できる製品については、ご要望により有償で修理いたします。

## 3. 部品の最低保有年数は

弊社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間を製造打ち切り後8年としております。

## 4. アフターサービスについてご不明な場合

お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合わせください。

パラテクノコールセンター ☎ 0120-54-8639

受付時間: 平日 8:00~19:00 / 土・日・祝日 9:00~17:20(年始は休業いたします)

【パラテクノ株式会社について】 弊社製品の修理や保守点検などの各種サービスを実施する会社です。

## 保証書

品名/品番		サイドグリップ/ KS-030A	保証期間	*お買い上げ日	年	月	日より1年間
お客様	お名前		★	販売店	☎	( )	
	〒	☎ ( )					
	ご住所						

★印欄の情報が確認できない場合は無効となりますので販売店から発行された★印欄の情報が確認できる領収書などを、本保証書と一緒に大切に保管してください。  
この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、ラベル類などの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。  
※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

### 【保証規定】

- 保証期間内(お買い上げの日より1年間)に、正常なご使用状態において故障した場合は、無償で修理いたします。
- 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償となります。
  - (1) 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
  - (2) 弊社が指定する適合品以外の製品と組合せて使用したことによる故障および損傷
  - (3) お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷

- (4) 火災、煙害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
  - (5) 保証書のご提示がない場合
  - (6) 本保証書の保証期間および販売店名が確認できない場合
  - (7) 字句を書き換えるなどの不正行為が発覚した場合
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
● This warranty is valid only in Japan.

## <パラマウントベッド株式会社>

本社 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号 ☎(03)3648-1111(大代) 横浜支店 〒194-0004 東京都町田市鶴間5丁目3番33号 ☎(042)795-8800(代)  
東京支店 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号 ☎(03)3648-1171(代) 名古屋支店 〒461-0001 名古屋市中区泉1丁目20番17号 ☎(052)963-0600(代)  
札幌支店 〒060-0062 札幌市中央区南2条西13丁目318番地11 ☎(011)271-1181(代) 大阪支店 〒550-0001 大阪市西区土佐堀2丁目3番33号 ☎(06)6443-8791(代)  
仙台支店 〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目3番地の3 ☎(022)239-5211(代) 広島支店 〒733-0011 広島市西区横川町3丁目8番5号 ☎(082)293-1311(代)  
さいたま支店 〒338-0001 さいたま市中央区上落合9丁目4番7号 ☎(048)852-0707(代) 福岡支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号 ☎(092)461-1131(代)